

令和5年度 江戸川区立第六葛西小学校 学校関係者評価 最終評価報告書

学校教育目標		目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像	〇児童一人一人が、教職員一人一人が輝き、笑顔があふれる学校 〇主体的に考え活動し、他者と豊かなかかわる子供 〇自己研鑽に励み、互いに学び合い、高め合う教職員
前年度までの学校経営上の成果と課題		<p>&lt;成果&gt;・校内研究や若手育成研修の充実により、教員の学ぶ意欲がより一層向上した。 ・ICで文房具のように使えるようになり、深い学びに着目した授業を構築できた。・6年生は全国学力調査の算数で、都の平均正答率を上回った。</p> <p>&lt;課題&gt; 他の学年も学力向上を目標に、基礎・基本の定着を図る。</p>	

教育委員会 重点課題	<取組項目>・評価の視点	具体的な取組	数値目標	学校関係者評価			来年度に向けた改善策	
				取組	成果と課題	評価		
学力の向上	<p>&lt;学習者の更なる充実&gt; &lt;読書を通じた探究的な学習の実施・充実&gt;</p>	<p>・一人一台端末やIC機器を積極的に活用して、多様な学びの実現を図る。(校内研究3年目)</p> <p>・各学年1冊の江戸川P study week 1の実施を通じて、家庭での学習への関心を高める。</p> <p>・外部委託による読書後補習教室(2～6年)を通い実施する。</p> <p>・各学年の教科担任制や各学年での交換授業を実施する。</p> <p>・各3学期の校内授業観察会、校内研修や月1回程度の若手教員育成研修(フレッシュワーズの会)を実施する。</p> <p>・各学年における学び向上プロジェクトを実施する。</p> <p>・各8回の区小教研や各種研究会での学びを校内で共有する。</p>	<p>・児童アンケート(江戸川P)の学習の役に立っていると思う。)の肯定的評価が80%以上になるように学習意欲の活用を推進する。</p> <p>・IC機器の家庭学習での活用率を向上させる。</p> <p>・東京ベネッセドリル春期テストの正答率(2～6年)を70%にする。</p> <p>・保護者アンケート(先生たちは、わが子や学校の授業を目指し、授業を工夫している。)の肯定的評価を90%にする。</p> <p>・東京ベネッセドリルテストを4月、9月、1月実施し、確実に算数の学力向上を図るようとする。</p>	<p>取組</p> <p>成果</p> <p>●区内研究や若手育成研修の充実により、教員の学ぶ意欲がより一層向上した。 ・ICで文房具のように使えるようになり、深い学びに着目した授業を構築できた。・6年生は全国学力調査の算数で、都の平均正答率を上回った。</p>	<p>結果と課題</p> <p>●区内研究や若手育成研修の充実により、教員の学ぶ意欲がより一層向上した。 ・ICで文房具のように使えるようになり、深い学びに着目した授業を構築できた。・6年生は全国学力調査の算数で、都の平均正答率を上回った。</p>	<p>評価</p> <p>A</p>	<p>読書少人数指導では、どの分量でも丁寧に授業をさせていただいた。読書少人数指導では、どの分量でも丁寧に授業をさせていただいた。読書少人数指導では、どの分量でも丁寧に授業をさせていただいた。</p>	<p>来年度に向けた改善策</p> <p>・読書少人数指導では、どの分量でも丁寧に授業をさせていただいた。読書少人数指導では、どの分量でも丁寧に授業をさせていただいた。</p>
		<p>・読書アンケート(先生たちは、わが子や学校の授業を目指し、授業を工夫している。)の肯定的評価を90%にする。</p> <p>・江戸川Pの学習意欲を高める。読書を通じて、自分から考えを表現する力を指導する。</p> <p>・区立図書館と読書推進授業を各学年で年1回実施する。</p> <p>・区立図書館職員や読み聞かせボランティア、図書ボランティアと連携する。</p> <p>・区内小中連携推進事業による学校訪問にて読書推進授業の指導講演をいただき、指導力向上を図る。</p>	<p>・90%以上の学級で江戸川P学習意欲アンケートに向けて、読書カードを活用した授業を行う。</p> <p>・読書推進授業の取組を各学年で年1回実施する。</p> <p>・区立図書館職員によるブックトークを各学年年1回以上実施する。</p> <p>・読書委員会に教職員による本の紹介を行う。</p>	<p>●区内研究や若手育成研修の充実により、教員の学ぶ意欲がより一層向上した。 ・ICで文房具のように使えるようになり、深い学びに着目した授業を構築できた。・6年生は全国学力調査の算数で、都の平均正答率を上回った。</p>	<p>●区内研究や若手育成研修の充実により、教員の学ぶ意欲がより一層向上した。 ・ICで文房具のように使えるようになり、深い学びに着目した授業を構築できた。・6年生は全国学力調査の算数で、都の平均正答率を上回った。</p>	<p>A</p>	<p>読書少人数指導では、どの分量でも丁寧に授業をさせていただいた。読書少人数指導では、どの分量でも丁寧に授業をさせていただいた。</p>	
体力の向上	<p>&lt;運動意欲や基礎体力の向上&gt; 運動意欲・健康・体力の向上に向けた取組の充実・充実</p>	<p>・休み時間を活用した運動遊び(目(くすぶがタイム)を週1回実施する。(たてわり遊び、長縄、短縄、持久走など)</p> <p>・体力テストの重点月間を実施する。</p>	<p>・くすぶがタイムを年間に3回実施する。</p> <p>・6月実施の体力テストにおいて、平均値を都平均値より向上させる。</p> <p>・9月1回と11月1回、ランニング月間を実施する。</p> <p>・運動会での肯定的評価90%にする。</p>	<p>取組</p> <p>成果</p> <p>運動会での肯定的評価90%にする。</p>	<p>結果と課題</p> <p>運動会での肯定的評価90%にする。</p>	<p>A</p>	<p>運動会や子供たちの一生懸命頑張る姿を見て、子供たちの成長を感じるとともに、このように素晴らしい姿を見ることが、日々の生活の中で子供たちの成長に繋がっている。運動会を通して子ども達が生き生きとした姿を見せてくれた。運動会を通して子ども達が生き生きとした姿を見せてくれた。</p>	<p>来年度に向けた改善策</p> <p>・運動会や子供たちの一生懸命頑張る姿を見て、子供たちの成長を感じるとともに、このように素晴らしい姿を見ることが、日々の生活の中で子供たちの成長に繋がっている。運動会を通して子ども達が生き生きとした姿を見せてくれた。運動会を通して子ども達が生き生きとした姿を見せてくれた。</p>
	<p>・体力テスト結果における分析及び活用の充実</p>	<p>・体力テスト結果で課題のある動きについて、くすぶがタイムや体育の授業で工夫をする。</p>	<p>・体力テストの結果が楽しく感じている児童の肯定的な回答を85%以上に引き上げる。</p>	<p>●区内研究や若手育成研修の充実により、教員の学ぶ意欲がより一層向上した。 ・ICで文房具のように使えるようになり、深い学びに着目した授業を構築できた。・6年生は全国学力調査の算数で、都の平均正答率を上回った。</p>	<p>A</p>	<p>運動会や子供たちの一生懸命頑張る姿を見て、子供たちの成長を感じるとともに、このように素晴らしい姿を見ることが、日々の生活の中で子供たちの成長に繋がっている。運動会を通して子ども達が生き生きとした姿を見せてくれた。運動会を通して子ども達が生き生きとした姿を見せてくれた。</p>		
共生社会の実現に向けた教育の推進	<p>&lt;特別支援教育の推進&gt; ユニバーサルデザインの視点を取り入れた対応に資する推進活動の実施・充実 ユニバーサルの活用推進 副読文、交流及び共同学習の実施・充実</p>	<p>・特別な支援が必要な児童への学校生活支援シート・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた対応に資する推進活動の実施・充実</p> <p>・特別支援教育委員会年11回実施する。</p> <p>・特別支援教育専門員、スクールカウンセラー、特別支援教諭(巡回指導教員)との連携を図る。</p> <p>・特別支援教育研究研修を年1回実施する。</p> <p>・復習授業を実施する。</p>	<p>・連携・支援を要する児童の把握を100%にする。</p> <p>・特別支援教育委員会の年11回実施を達成する。</p> <p>・特別支援教育研究研修の年1回実施を達成する。</p> <p>・手紙による学習交流2名、直接交流2名を行う。</p>	<p>取組</p> <p>成果</p> <p>特別支援教育委員会年11回実施を達成する。</p>	<p>結果と課題</p> <p>特別支援教育委員会年11回実施を達成する。</p>	<p>A</p>	<p>特別支援教育委員会年11回実施を達成する。</p>	<p>来年度に向けた改善策</p> <p>・特別支援教育委員会年11回実施を達成する。</p>
	<p>&lt;子どもたちの健全育成に向けた取組&gt; 不登校対策の実施・充実 教育相談の強化 hyper-Qの活用</p>	<p>・毎週金曜日生活指導委員会を行い、児童の情報や対応、生活指導連絡協議会の報告などを共有する。</p> <p>・ふれあい月間で児童アンケートを実施し、活用する。</p> <p>・ふれあい月間で児童アンケートを実施し、活用する。</p> <p>・ふれあい月間で児童アンケートを実施し、活用する。</p> <p>・ふれあい月間で児童アンケートを実施し、活用する。</p>	<p>・毎週金曜日生活指導委員会を行い、児童の情報や対応、生活指導連絡協議会の報告などを共有する。</p> <p>・ふれあい月間で児童アンケートを実施し、活用する。</p> <p>・ふれあい月間で児童アンケートを実施し、活用する。</p> <p>・ふれあい月間で児童アンケートを実施し、活用する。</p>	<p>●区内研究や若手育成研修の充実により、教員の学ぶ意欲がより一層向上した。 ・ICで文房具のように使えるようになり、深い学びに着目した授業を構築できた。・6年生は全国学力調査の算数で、都の平均正答率を上回った。</p>	<p>B</p>	<p>特別支援教育委員会年11回実施を達成する。</p>		
地域に広く開かれた学校(園)の実現	<p>&lt;自校(園)の取組の積極的な発信&gt; 学校(園)ホームページの充実 学校(園)公開の実施・充実 学校説明会の実施・充実</p>	<p>・学校(園)ホームページの充実 学校(園)公開の実施・充実 学校説明会の実施・充実</p>	<p>・学校(園)ホームページの充実 学校(園)公開の実施・充実 学校説明会の実施・充実</p>	<p>取組</p> <p>成果</p> <p>学校(園)ホームページの充実</p>	<p>結果と課題</p> <p>学校(園)ホームページの充実</p>	<p>A</p>	<p>学校(園)ホームページの充実</p>	<p>来年度に向けた改善策</p> <p>・学校(園)ホームページの充実</p>
	<p>&lt;学校関係者評価の充実&gt; 教育活動の改善・充実に向けた学校関係者評価の実施</p>	<p>・保護者や地域、学校関係者などからの日常の連絡や問い合わせ、運動会・学校公開・音楽会など行事の感想・評価を行う。</p>	<p>・保護者アンケートで各項目の肯定的評価を80%以上とする。</p>	<p>●区内研究や若手育成研修の充実により、教員の学ぶ意欲がより一層向上した。 ・ICで文房具のように使えるようになり、深い学びに着目した授業を構築できた。・6年生は全国学力調査の算数で、都の平均正答率を上回った。</p>	<p>A</p>	<p>特別支援教育委員会年11回実施を達成する。</p>		
特色ある教育の展開	<p>&lt;PTA活動の充実&gt; 様々なPTA活動を通して健全な児童を育成し、学校の教育活動への理解・協力を得られるようにする。 保護者が交流をもちながら子育てを楽しみ、相談できる環境を整える。</p>	<p>・委員会のほか、サマケキップ、ズクこまじり、フレンドシップPTAと協力して開催する。</p>	<p>・PTA行事年2回の教員参加を目指す。</p>	<p>取組</p> <p>成果</p> <p>PTA行事年2回の教員参加を目指す。</p>	<p>結果と課題</p> <p>PTA行事年2回の教員参加を目指す。</p>	<p>A</p>	<p>特別支援教育委員会年11回実施を達成する。</p>	<p>来年度に向けた改善策</p> <p>・PTA行事年2回の教員参加を目指す。</p>
	<p>&lt;学校における働き方改革プラン&gt; 学校における働き方改革プランに基づく取組の実施</p>	<p>・SSSを効果的に活用する。</p> <p>・勤務時間短縮目標を設定し、保護者に周知する。</p> <p>・文書のペーパーレス化を進める。</p> <p>・高齢・高齢を含む内部の研修を実施する。</p> <p>・高齢・高齢を含む内部の研修を実施する。</p>	<p>・毎月勤務時間短縮について、外出先時間46時間以上の削減を3名以上とする。</p> <p>・会議の資料をクラウド上に保存する。</p> <p>・会議にかかる時間を平均40分以内にする。</p>	<p>●区内研究や若手育成研修の充実により、教員の学ぶ意欲がより一層向上した。 ・ICで文房具のように使えるようになり、深い学びに着目した授業を構築できた。・6年生は全国学力調査の算数で、都の平均正答率を上回った。</p>	<p>B</p>	<p>特別支援教育委員会年11回実施を達成する。</p>		